

第4章 NetWare

この章では、LAN カード・オプションの NetWare 環境での設定手順について説明します。

4.1. 概要

LAN カード・オプションを NetWare で使用するには、LAN カード・オプション本体の設定と NetWare ファイルサーバーの設定を行います。設定内容と方法はご使用環境によって異なります。

4.1.1. バインダリプリントサーバーとして使用する場合

LAN カード・オプションをバインダリプリントサーバーモードで使用する場合、ネット上の LAN カード・オプション 1 台につき NetWare のユーザーアカウントを 1 クライアント消費します。ただし、リモートプリンターモードに比べ印刷速度は早くなります。設定は LAN カード・オプション本体と NetWare のファイルサーバーの設定を行う必要があります。

【ご注意】 PCONSOLE で設定する場合は、設定ユーティリティ等でバインダリキューを登録しログインするファイルサーバー名を LAN カード・オプション本体に NetWare FileServer として登録する必要があります。

Setup Wizard を使用することにより、本体設定とファイルサーバーの設定を同時に行うことができます。

Setup Wizard を使用しない場合は、本体設定のデフォルト名に合わせ、NetWare の PCONSOLE でファイルサーバーへの設定を行う必要があります。

【ご注意】 NetWare5 には PCONSOLE が付属されていないため、Setup Wizard を使用して設定を行う必要があります。NWADMIN32.EXE では、バインダリキューを作成できないため設定できません。

Setup Wizard の詳細については、「6.3. Setup Wizard」をご覧ください。

また設定項目の詳細については、「4.3. バインダリプリントサーバーモードでの使用方法」をご覧ください。

4.1.2. リモートプリンターとして使用する場合

LAN カード・オプションをリモートプリンターモードで使用する場合、NetWare サーバー上でプリンターサーバープログラムが動作し、そのプリントサーバーの配下で LAN カード・オプションが動作します。

このため、LAN カード・オプションを複数台接続しても NetWare のユーザーアカウントは NetWare サーバーで動作するプリントサーバープログラムの 1 クライアントのみ消費することになります。

LAN カード・オプションに、プリンターポート名を設定します。

また、ファイルサーバーにプリントサーバーとキューを登録したうえで、NetWare 純正のプリントサーバープログラムを起動する必要があります。

【MEMO】NetWare5 には PCONSOLE が付属されていないため、NWADMIN32.EXE を使用します。

LAN カード・オプション本体には、設定は Setup Wizard を使用してプリンターポート名を設定します。

【ご注意】設定ユーティリティー等で、起動するプリントサーバー名を LAN カード・オプションの NetWare Print Server として登録する必要があります。

また設定項目の詳細については、「4.4. リモートプリンターモードでの使用方法」をご覧ください。

4.1.3. NDS プリントサーバーモードとして使用する場合

設定は LAN カード・オプション本体と NetWare のファイルサーバーの設定を行う必要があります。Setup Wizard を使用する場合には、本体設定とファイルサーバーの設定を同時に行うことができます。

Setup Wizard を使用しない場合は、本体設定のデフォルト名に合わせ、NetWare の PCONSOLE でファイルサーバーへの設定を行う必要があります。

【ご注意】NetWare5 には PCONSOLE が付属されていないため、Setup Wizard を使用して設定を行う必要があります。NWADMIN32.EXE では、キューを作成できないため設定できません。

Setup Wizard の詳細については、「6.3. Setup Wizard」をご覧ください。

また設定項目の詳細については、「4.5. NDS プリントサーバーモードでの使用方法」をご覧ください。

4.1.4. 待機モードについて

NetWare を使用していない環境では、待機モードを指定してください。

待機モードは設定ユーティリティー (Setup Wizard ,Network Utility) で NetWare の項目を設定するための専用モードです。NetWare ファイルサーバーへのログインは行いません。

【ご注意】ファイルサーバーが存在しない (起動していない) 場合は、IPX 通信はできません。

【ご注意】待機モード時においても、LAN カード・オプションは定期的にファイルサーバーの有無を確認するためのパケットを送信します。

【ご注意】LAN カード・オプションは、工場出荷時は待機モードで動作するように設定されています。

4.2. イーサネットタイプの注意点

Setup Wizard で、LAN カード・オプションが認識できない場合、設定を行う PC がログインしているファイルサーバーがサポートしているフレームタイプと、LAN カード・オプションのフレームタイプが異なっている可能性があります。

その場合は、LAN カード・オプションのイーサネットタイプ（フレームタイプ）を変更する必要があります。

イーサネットタイプ（Ethernet 802.2 や、Ethernet 802.3（RAW）等）の異なるファイルサーバーが同一のセグメント内で使用されている環境で、設定したい LAN カード・オプションが付属の Setup Wizard から確認できない場合、以下を参考に設定を行ってください。

工場出荷時のデフォルト設定では、LAN カード・オプションは次の優先順位でファイルサーバーを自動的に検索します。

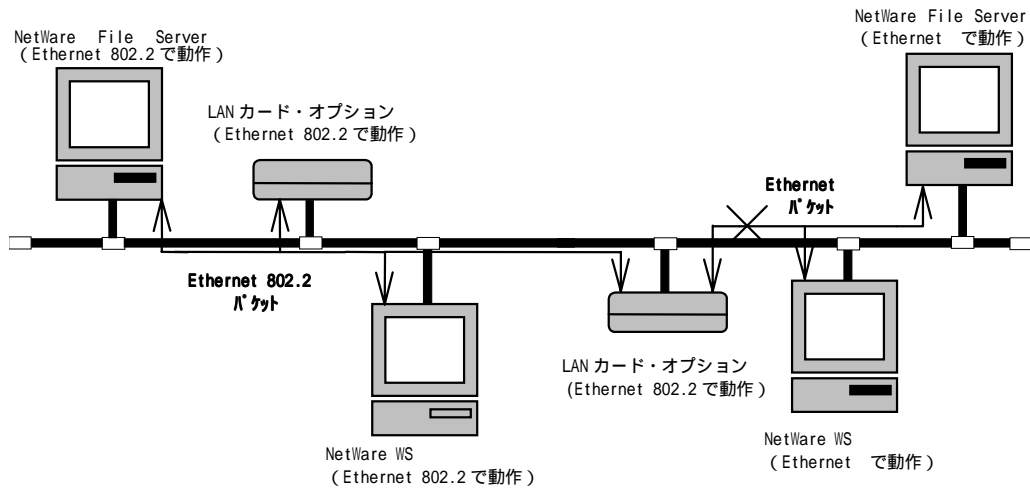
1. Ethernet 802.2
2. Ethernet 802.3（RAW）
3. Ethernet
4. Ethernet SNAP

適合するイーサネットタイプのファイルサーバーが存在した場合、LAN カード・オプションのイーサネットタイプは電源を切るまで固定され、以降のイーサネットタイプは検索しません。この時固定されたイーサネットタイプ以外のファイルサーバーとは通信しなくなり、ログインしません。

LAN カード・オプションを別のイーサネットタイプで使用する場合にはイーサネットタイプを設定する必要があります。

【例】次図のように、LAN カード・オプション のイーサネットタイプが Ethernet 802.2 固定で動作している場合、NetWareFileServer からは見えなくなっています。そのため、NetWare WS から Setup Wizard を使用しても LAN カード・オプション の存在は認識できません。

この LAN カード・オプション を NetWareFileServer のプリントサーバーとして起動するためには、LAN カード・オプション起動時のイーサネットタイプを Ethernet に変更します。こうすると NetWare WS からアクセスできるようになります。（NetWare WS からはアクセスできなくなります。）



起動時のイーサネットタイプの変更は、Setup Wizard で設定することができます。
Setup Wizard の詳細については、「6.3. Setup Wizard」をご覧ください。

4.2.1. Setup Wizard で設定する場合の注意点

付属の Setup Wizard を使ってイーサネットタイプを変更する場合、Setup Wizard を起動する NetWare のクライアントパソコンを選ぶ必要があります。LAN カード・オプションのイーサネットタイプ検索順を参考に、対応するイーサネットタイプを使用する NetWare クライアントパソコンから Setup Wizard を起動します。先の例では NetWare WS から起動します。

Setup Wizard でのイーサネットタイプ設定方法の詳細については「6.3. Setup Wizard」をご覧ください。

4.3. バインダリプリントサーバーモードでの使用方法

LAN カード・オプションをバインダリプリントサーバーモードで使用するための設定手順について説明します。

- 1 . LAN カード・オプション本体の設定
- 2 . NetWare ファイルサーバーへの登録

Setup Wizard を使用すると、1 , 2 を同時に設定できます。Setup Wizard の詳細については、「6.3. Setup Wizard」をご覧ください。

Setup Wizard を使用しない場合は、LAN カード・オプション本体の工場出荷時の設定を使用し、NetWare の PCONSOLE で「4.3.2.NetWare ファイルサーバーの設定」を行います。

【ご注意】NetWare5 には PCONSOLE が付属されていないため、Setup Wizard を使用して設定を行う必要があります。NWADMIN32.EXE では、バインダリキューを作成できないため設定できません。

Setup Wizard を使用しない場合の NetWare への登録方法は、NetWare の操作マニュアルをご覧ください。

4.3.1 LAN カード・オプション本体の設定内容

LAN カード・オプションを NetWare のバインダリプリントサーバーモードで使用するための設定項目は次のようになります。

1	ファイルサーバー名	バインダリキューを登録する NetWare ファイルサーバー名
2	プリントサーバー名	バインダリプリントサーバーモードでの NetWare ファイルサーバーへの登録名
3	プリンターポート名	NetWare ファイルサーバーに登録するプリンタ名
4	フレームタイプ	NetWare ファイルサーバーが動作しているフレームタイプ

1 は必要な設定項目です。

2、3、4 は必要に応じて変更してください。

2、3 はデフォルトで LA*****、LA*****-P1 と設定されています。

【ご注意】本体の設定変更が必要な場合は、付属の Setup Wizard を使用してください。

Setup Wizard の詳細については「6.3. Setup Wizard」をご覧ください。

4.3.2. NetWare ファイルサーバーの設定

LAN カード・オプションをバインダリプリントサーバーモードで使用するための設定項目は次のようになります。

1	プリントサーバー	LAN カード・オプションのプリントサーバー名と同じにします。
2	キュー	印刷データを格納するキュー
3	プリンター	任意の名前

1, 2, 3 全て必要な項目です。

LAN カード・オプションをバインダリプリントサーバーとして使用する場合、ファイルサーバー上にプリントサーバーとキューを登録する必要があります。登録は Setup Wizard を使用すると簡単にできます。Setup Wizard は、プリントサーバーとキューの登録を自動的に行います。Setup Wizard の詳細については、「6.3. Setup Wizard」をご覧ください。

Setup Wizard を使用しない場合は NetWare のユーティリティー PCONSOLE.EXE を使用して設定します。PCONSOLE で設定する場合は NetWare の操作マニュアルをご覧ください。

【ご注意】 PCONSOLE で設定する場合は、設定ユーティリティー等でバインダリキューを登録しログインするファイルサーバー名を LAN カード・オプション本体に NetWare File Server として登録する必要があります。

【ご注意】 NetWare5 には PCONSOLE が付属されていないため、Setup Wizard を使用して設定を行う必要があります。NWADMIN32.EXE では、バインダリキューを作成できないため設定できません。

【ご注意】 Setup Wizard を使用して NDS 設定を行っているとき「プリントサーバ - 作成に失敗」とメッセージが表示された場合は、設定しようとしているオブジェクト名が同一のコンテキスト内に存在している可能性があります。その場合は、NWADMIN を使用し手動でコンテキスト内のオブジェクトを削除して再設定をしてください。

4.4. リモートプリンタモードでの使用方法

LANカード・オプションをリモートプリンタモードで使用するためには、付属のSetup WizardでLANカード・オプション本体とファイルサーバーを設定します。Setup Wizardでの設定につきましては、「6.3. Setup Wizard」をご覧ください。

本章では、LANカード・オプションがリモートプリンタモードに設定されているのを前提とし、PCONSOLEを使用してLANカード・オプションをリモートプリンタとしてファイルサーバーに設定する方法を説明します。

- 1 . LANカード・オプション本体の設定
- 2 . NetWareファイルサーバーでプリントサーバーを作成する
- 3 . NetWareファイルサーバーへの登録
- 4 . NetWareファイルサーバーでプリントサーバープログラムを起動する

本体の設定は、Setup Wizardで「1 . LANカード・オプション本体の設定」を行い、NetWareのPCONSOLEで「3 . NetWareファイルサーバーへの登録」を行います。

【MEMO】NetWare5にはPCONSOLEが付属されていないため、NWADMIN32.EXEを使用します。基本的な設定概念はPCONSOLEでの設定と同じですのでNWADMIN32.EXEで設定する方法につきましてはNetWare5のオンラインマニュアルをご覧ください。

4.4.1 LANカード・オプション本体の設定内容

LANカード・オプションをNetWareのリモートプリンタモードで使用するための設定項目は次のようになります。

1	プリンターポート名	NetWareファイルサーバーに登録するプリンター名
2	フレームタイプ	登録するEthernetで使用するフレームタイプ
3	ネットウエア プリントサーバー	プリントサーバープログラムで起動するプリントサーバー名

- 1 , 3は必要な設定項目です。
2は必要に応じて設定してください。

【ご注意】本体の設定変更が必要な場合は、付属のSetup Wizardを使用してください。

Setup Wizardの詳細については「6.3. Setup Wizard」をご覧ください。

4.4.2. NetWare ファイルサーバーの設定

LAN カード・オプションをリモートプリンターモードで使用するための設定項目は次のようになります。

1	プリントサーバー	プリントサーバープログラムで起動するプリントサーバー名
2	キュー	印刷データを格納するキュー
3	プリンター	LAN カード・オプションのプリンターポート名と同じ

1, 2, 3 は全て必要な項目です。

LAN カード・オプションをリモートプリンターモードで動作させるために、NetWare ファイルサーバーにプリントサーバーアカウントを作成し、LAN カード・オプションのリモートプリンター情報を、NetWare のユーティリティ PCONSOLE.EXE を使用して設定します。ただし、LAN カード・オプションを接続するプリントサーバーアカウントがすでに作成されている場合は「プリントサーバーアカウントの作成」は不要です。

PCONSOLE で設定する場合は「4.4.2.1. PCONSOLE での設定 (NetWare3.1xJ)」をご覧ください。

4.4.2.1. PCONSOLE での設定 (NetWare3.1xJ)

プリントキューの作成

- 1 .NetWare のクライアントパソコンから登録したい NetWare ファイルサーバーへスーパーバイザとしてログインします。
- 2 . PCONSOLE.EXE を起動します。
- 3 . “利用可能な項目”メニューから“プリントキュー情報”を指定します。
- 4 . “プリントキュー”リストで<INSERT>キーを押し、“新プリントキュー名：”入力ボックスでキュー名を入力します。
- 5 . “利用可能な項目”メニューに戻ります。

プリントサーバーアカウントの作成

- 1 . “利用可能な項目”メニューから“プリントサーバー情報”を指定します。
- 2 . “プリントサーバー”リストで<INSERT>キーを押し、“新プリントサーバー名：”入力ボックスでプリントサーバー名を入力します。
- 3 . 作成したプリントサーバーアカウント（プリントサーバー名）を選び“プリントサーバー情報”メニューを表示します。
- 4 . プリントサーバーのパスワードを割り当てます。
“プリントサーバー情報”メニューから“パスワードの変更”を選びます。

パスワードを設定しない場合は「プリンターの定義」へ進みます。

5. “新しいパスワード：” 入力ボックスで設定するパスワードを入力します。
6. “新パスワード再入力：” 入力ボックスで同じパスワードをもう一度入力します。

プリンターの定義

1. “プリントサーバー情報” メニューから “プリントサーバー構成” を選びます。
2. “プリントサーバー構成メニュー” から “プリンターの構成” を選びます。
3. “構成完了プリンター” リストでインストールされていないプリンタ番号を選び、“プリンター<プリンター番号>の構成” ウィンドウに入力します。
4. “名前” には「4.4.1. LANカード・オプション本体の設定内容」のプリントポート名を入力します。
5. “タイプ” では<Enter>キーを押し、“プリンタータイプ” リストから “リモートパラレル, LPT1” を選びます。
6. “タイプ” を選ぶとオプションには自動的にデフォルト設定が入力されます。デフォルト設定を変更する必要がある場合には、NetWare の PCONSOLE.EXE に関するマニュアルをご覧ください。
7. “プリンター<プリンター番号>の構成” ウィンドウで<ESCAPE>キーを押し、“変更を保存しますか？” という確認ボックスで “Yes” を選び変更した結果を保存します。
“構成完了プリンター” リストに戻ります。
8. “構成完了プリンター” リストで<ESCAPE>キーを押して “プリントサーバー構成メニュー” に戻ります。

プリンターへのキューの割り当て

定義したプリンターにキューを割り当てると、プリンターはキューを処理することができるようになります。

1. “プリントサーバー構成メニュー” から “プリンターでサービスされているキュー” を選びます。
2. “定義済みのプリンター” リストで「プリンターの定義」で定義したプリンターを選びます。
3. “ファイルサーバー/キュー/優先順位” リストで<INSERT>キーを押すと、“使用可能キュー” リストを表示します。
4. このプリンターで処理するキュー（「プリントキューの作成」で作成したキュー）を指定し、“優先順位：” 入力ボックスで1～10の範囲でキューの優先順位を指定します。このプリンターに他のキューを割り当てするには3.～4.を繰り返します。
5. PCONSOLE.EXE を終了します。

【例】プリンター0の設定

プリンタ0の構成	
名前 :	
タイプ :	リモートパラレル, L P T 1
社別識別子 :	
IRQ :	7
バッファサイズ (Kバイト) :	3
開始用紙 :	0
キューサービスモード :	必要に応じた用紙の変更可
ボーレート :	
データビット :	
ストップビット :	
パリティ :	
X - O n / X - O f f 使用有無 :	

4.4.2.2. PCONSOLE での設定 (NetWare4.1xJ 以上)

【MEMO】NetWare5 には PCONSOLE が付属されていないため、NWADMIN32.EXE を使用します。基本的な設定概念は PCONSOLE での設定と同じですので NWADMIN32.EXE で設定する方法につきましては NetWare5 のオンラインマニュアルをご覧ください。

ディレクトリ サービス モードにて、プリントキューの作成、プリントサーバアカウントの作成、プリンターの定義を設定ください。

各項目の作成・設定は、「4.4.2.1. PCONSOLE での設定 (NetWare3.1xJ)」を参照下さい

【ご注意】バインダリモードでは作成しないで下さい、リモートプリンターとして起動されません。

リモートプリンターを制御するプリントサーバの稼働

NetWare ファイルサーバあるいはネットワーク上の DOS ワークステーションから、ノベル社製 NetWare プリントサーバ (前項まで設定していたもの) を稼働させます。

プリントサーバの設定が終了したらファイルサーバのコンソール画面でプリントサーバを起動します。

:LOAD PSERVER <プリントサーバ名>

<プリントサーバー名>は NetWare ファイルサーバーに設定したプリントサーバー名を使用します。

【ご注意】LAN カード・オプション本体に NetWare プリントサーバー名を予め設定しておく必要があります。

NetWare のプリントサーバーモジュールは複数のプリンターをコントロールできますので LAN カード・オプションをリモートプリンターとして複数台登録できます。

【ご注意】プリントサーバープログラムが稼働中の場合は、一度終了し、再度立ち上げ直してください。

4.5. NDS プリントサーバーモードでの使用方法

LAN カード・オプションを NDS プリントサーバーモードで使用するための設定手順について説明します。

- 1 . LAN カード・オプション本体の設定
- 2 . NetWare ファイルサーバーへの登録

Setup Wizard を使用すると、1 , 2 を同時に設定できます。Setup Wizard の詳細については、「6.3. Setup Wizard」をご覧ください。

【ご注意】 Setup Wizard では、デフォルトコンテキストのみプリントキューの作成が行えます。

それ以外のコンテキストに作成する場合は NWADMIN32 または PCONSOLE で作成ください。

Setup Wizard を使用しない場合は、NetWare 付属の PCONSOLE 又は NWADMIN32 で「4.5.2.NetWare ファイルサーバーの設定」を行います。

Setup Wizard を使用しない場合の NetWare への登録方法は、NetWare の操作マニュアルをご覧ください。

4.5.1 LAN カード・オプション本体の設定内容

LAN カード・オプションを NetWare の NDS プリントサーバーモードで使用するための設定項目は次のようになります。

1	NDS ツリー名	ログインするツリー名
2	NDS コンテキスト名	NDS プリントサーバーを登録するコンテキスト名
3	プリントサーバー名	NDS プリントサーバーモードで LAN カード・オプションがツリーにログインするプリントサーバー名
4	プリンターポート名	NDS プリントサーバーモードでツリーに登録したプリンタ名

1、2 は必要な設定項目です。

3、4 は必要に応じて変更してください。

3、4 はデフォルトで LA*****、LA*****-P1 と設定されています。

【ご注意】 本体の設定変更が必要な場合は、付属の Setup Wizard を使用してください。

Setup Wizard の詳細については「6.3. Setup Wizard」をご覧ください。

4.5.2. NetWare ファイルサーバーの設定

LAN カード・オプションを NDS プリントサーバーモードで使用するための設定項目は次のようになります。

1	プリントサーバー	LAN カード・オプションに設定されているプリントサーバー名と同じにします。
2	キュー	印刷データを格納するキュー
3	プリンター	任意の名前
4	コンテキスト	プリントサーバーを登録するコンテキスト

1, 2, 3, 4 全て必要な項目です。

LAN カード・オプションを NDS プリントサーバーとして使用する場合、ファイルサーバー上にプリントサーバーとキューを登録する必要があります。登録は Setup Wizard を使用すると簡単にできます。Setup Wizard は、プリントサーバーとキューの登録を自動的に行います。Setup Wizard の詳細については、「6.3. Setup Wizard」をご覧ください。

【ご注意】 Setup Wizard では、デフォルトコンテキストのみプリントキューの作成が行えます。それ以外のコンテキストに作成する場合は NWADMIN32 または PCONSOLE で作成ください。

Setup Wizard を使用しない場合は NetWare のユーティリティー PCONSOLE 又は NWADMIN32 を使用して設定します。PCONSOLE 又は NWADMIN32 で設定する場合は NetWare の操作マニュアルをご覧ください。